

4,681 万余円追加 土木・農政面に力点

歳入 地方交付税をふえる 地方交付税 1,500 万円が目立っているが、これは、このほど決定した本市の地方交付税 3,805 万円から既成予算に計上した見込額 2,300 万円を差引いたもので、35 年度の地方交付税 3,031 万円に比べて大きくなれた。市の理由は、基準財政需給額の増額、道賃費、橋梁料、農業用費などにかかる単位費用の上げなど。

**下水路工事
防じん舗装**

△土木費 東町小原から九連寺に至る延長 547 メートルの下水路改良工事に 653 万円、道路の防じん舗装に 220 万円、この内訳はインバウトドアを 180 万円で購入するか、次の路線の防じん舗装を行なう予定。

△再び着手する路線として大正町篠崎、地下道場、鳥柄駅～今町、鶴ヶ島～鏡線、総延長 1,907 メートル。

△新しく舗装をする路線として田代～牛原線、映劇通り、曾根崎～原町線、総延長 900 メートル。

道路維持修繕費の中でつぎの 6 か所の工事請負をして 120 万円がかかる。

安良～下野線、水影～国道線、水星～酒井線など延長 380 メートルの舗装工事、馬鹿～牛原線延長 5 メートルの土岸石積工事、映劇通り延長 32.5 メートルの側溝整備工事、春木～酒井延長 195 メートルの側溝整備工事。

中央公園を整備

中央公園予定地内の水路改良工事と整地、荷物設備、その他に計 62 万 7 千円。

△教育費 加中学校 2 教室増築と

によるもので、内訳は教育費 737 万円、土木費 462 万円、厚生労働費 339 万円がおもなものである。款別の中でおもなものは、農業用機械の普及自走車で 300 万円、農業が活躍化される反面、これほど努力比深くはならない。

× ×

を 延 長

倉庫移転に 186 万円、田代中学校 2 教室増築に 180 万円、田代小中学校校舎新設に 280 万円。

6 社会及び労働施設建設、機械と立て工事に建設中の市営住宅 50 戸の給水工事に延長 100 メートルの消防道路新設助助など 174 万余円がおもなもの。

△市営住宅の工事契約結ぶ

△西久保氏再選

△市営住宅の工事契約結ぶ

△西久保氏再選</p

